

北部懇親会を12月1日に舞鶴市で開催

昨年12月1日(土)に東舞鶴のホテル「マールエカた」において、日ごろお会いする機会の少ない北部地区会員の皆様に対して京都支部の活動内容を報告し、近況をお伺いするとともに、会員間及び支部役員との親睦と交流を図るために2012年度の北部懇親会を開催しました。

支部の活動が遠方であるため、参加が困難な京都府北部に在住の会員を対象に北部懇親会を開催して今年で8年目を迎えます。また、今年には松愛会設立40周年の節目の年でもあり、松愛会本部より山下会長にもご臨席をいただきました。



北部懇親会にお集まりの皆さん

12月初めに、松愛会京都支部ではお世話をされている方が集まり、同好会・役員OB懇談会を毎年実施しています。

昨年12月9日(日)に四条烏丸の「銀座ライオン」で、かつて地区委員をされた方、昨年発足した写真同好会を含めて9つの同好会の世話役をされている

同好会・役員OB懇談会を12月9日に開催

また、書家であり、日展などに入賞されている荻原雅也様の奥様の展覧会が舞鶴市市政記念館で開催されており、懇談会後に移動して力作の数々を鑑賞しました。



荻原武美さんの「松愛」題字原本

方や地区委員が集まり、懇談会を催しました。今回は43名の方が出席して大いに盛り上がりました。

懇談会は北村支部長の挨拶後、数名の方が今回初めて出席され、紹介がありました。その後、前支部長の

交流を深める年に一度のチャンスで大いに盛り上がりました。

また、京都支部の絵手紙同好会を主宰されている大崎文夫様から、干支の蛇を絡ませて、各同好会からのメッセージを力作の絵手紙に託してご紹介下さり、大いに受けました。宴のたけなわに抽選会になり、10

竹林保全活動で竹筒づくり

12月8日(土)は朝から寒さの厳しい日になりましたが、29人の皆さんが集まっていただきました。

今回は、阪神・淡路大地震



竹林保全活動に参加の皆さん

で亡くなられた方を追悼し、震災から生まれた「支え合う心」を次世代に伝え広げるため、毎年1月17日に神戸で実施される「1・17の集い」に使用する竹灯籠用の竹筒づくりを行いました。

時折あられに見舞われましたが、寒さを感じないほど懸命に作業に取り組みれていました。また、竹筒づくりの作業途中には廃材で焼いた焼き芋をみんなで分け合って大変おいしくいた



大崎文夫様による絵手紙紹介

名の方に商品券が当たりました。当たった方は皆うれしそうでした。

最後は波多野元三郎様か



43名が出席した懇談会

できました。

今回も皆さんの熱意と努力で目標を大きく超える250本の竹筒が完成し、切り出した竹筒を前に並べて全員で集合写真に収まりました。

「1・17の集い」では、きょうにつくった竹筒からきつと輝かしい光を放ってくれることと思います。

次回の竹林活動は4月の予定で、お楽しみみの筍掘りとなります。その節には奮ってご参加くださいますとともに、初めて参加される方は、京都支部の地区委員にご相談ください。

ら、このOB懇談会のいきさつを説明していただきながら締めていただき、お開きとなりました。